

出は 地ケ画の

とちぎ産業活力大賞

加冶金属(宇都宮)など最優秀

県は4日までに、本年度のとちぎ産業活力大賞の最優秀賞に航空機・同付属品

市内の物件に対する住宅ローン契約が堅調で、支店

保する。

(根津知広)

と発表した。10日に県公館で行う式典で表彰する。

加冶金属工業は独自の「買生産システム」や世界標準の品質保証体制の構築により、取引先の大手企業から高い評価を受ける。中小企業では国内初となる、ボーイング社(米国)やサフラングループ(フランス)との直接契約締結など、海外からの受注も積極的に進めている。

ユーザーワールドは物流、貿易、人材派遣、介護など事業を拡大。食品分野では県産食材のみを使用したレストランの開設や、県産イチゴのスカイベリーの輸出販売、ヒット商品となった「ご飯にかけるギョーザ」シリーズの開発などに

だるま市は白河藩主松平定信が、お抱え絵師の

「白河では春の訪れを伝えるイベント。ぜひお越しただき、福を買ってもらえれば」と来訪を呼び掛けた。



白河だるま市をPRする佐藤さん(右)と星さん(左) 日午前、下野新聞社

の 上 数 目 出 ほ え 祥

4件だったが、1億円未満の小口倒産が71・8%増の110件と大幅に増えた。1億円以上5億円未満は23・8%減の32件、5億円以上10億円未満は前年と同じ6件だった。

従業員別では10人未満が130件と全体の85・5%を占め、中小零細企業が置かれた環境の厳しさを反映する結果となった。

今後の見通しについて、

同支店は「地方への経済波及が浸透しつつあるが、チャイナリスクの顕在化などで日本はすでに景気後退局面に突入したとの向きもあり、楽観視はできない」としている。

昨年12月の倒産件数は前年同月比6件(37・5%)減の10件、負債総額は83・5%減の5億1100万円だった。

東京ガスは4日、栃木ガス(栃木市)など中堅都市ガス10社と業務提携をする

庭向け電力販売で、東京ガスの供給区域の外で契約を増やす。既に武州ガス(埼玉川越市)など5社との提携を決めており、提携先が計15社に拡大する。電気とガスのセット割引を検討する。

短 信

(根津知広)



いに仕上げた缶詰ソーセージ「ランチョンミート」や、「丹念漬け込みシリーズ」のハムやベーコンなど約60品を展示。取引先の量販店やスーパーマーケットなどから2日間で計約400人が来場した。

同社商品開発室の大森悠嘉室長は「高齢者や働く主婦向けの商品や、TPP(環太平洋連携協定)の発効を見据えた日本ならではの商品をそろえた」と説明した。

6日にミニ四駆大会

家電量販店のコジマ(宇都宮市)は6日、宇都宮市今泉のコジマ×ビックカメラ宇都宮本店で「ミニ四駆大会 コジマ宇都宮本店杯」を初めて開く。参加対象は中学3年生まで。参加無料、午後1時開会。希望者は5日までに同店2階レジで申し込む。☎同店028-662-0001。

県内の上場企業株価

銘柄	終値	前比	出来高
東京鉄	451	▲18	133
Xレオン	746	▼3	54.1
Xマニー	1780	▼131	258.2
Aカワチ薬品	1986	▼86	97.1
Xコジマ	261	▼2	36.1
X元気寿司	2085	▼22	4.2
X足利HD	363	▼4	1845.3
・栃木銀	483	▼23	228
Aグランディ	367	▼8	19.4
XTKC	2848	▼86	19.1
Aナカニシ	4600	▼35	19.5
滝沢ハム	450	▼7	3
A仙波糖化	466	▲5	0.4
A大日	-	-	-
Aタツミ	-	-	-
A藤井産	1305	▼15	0.1
Aフライング	978	▲30	2.0
カンセキ	255	▼1	2